

I 地域振興策の計画概要

昭和 61 年度（1986 年度）に稼働開始し、これまで安全・安定操業を継続してきた印西クリーンセンター（千葉ニュータウン中央駅の近傍に位置する現施設）の移転先は、平成 25 年度（2013 年度）に実施した候補地の公募を経て、平成 28 年度（2016 年度）に締結した整備協定（P10～P15 参照）をもって吉田地区に決定しました。

ここに至るまでの間、また、その後の本基本計画検討においても、地元町内会である吉田区の皆さまから、多大なご理解と献身的なご協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

本基本計画は、次期中間処理施設（新クリーンセンター）の周辺対策事業に関する基本的な計画として位置付けられるものですが、整備協定で規定する整備予算 33 億 8,100 万円（現温水センター整備費と同等の額）の範囲内で、これまでの様々な経緯及び各種の調査・考察結果などを検討の前提として踏まえ（P86～P89 参照）、「地域まるごとフィールドミュージアム構想」を旗印に、地域の持続と再生に必要な「吉田区のインフラ整備等」のほか、次期中間処理施設の隣接地（P5 参照）において、地域資源や排熱エネルギーを最大限活用する「多機能な複合施設」の整備を計画するものです。（P92～P113 参照）

なお、「多機能な複合施設」の事業スキームは基本的に公設民営とし、今後、吉田区が設立する法人（株よしだ）が指定管理者として運営することを予定しています。（P125～P127 参照）